

女川原子力発電所 定期検査・主要機器点検情報

No. 2 (改)

(平成18年4月分)

号機	1号機	定期検査	第17回定期検査																																																		
件名	復水浄化系配管の減肉について																																																				
月日	平成18年3月3日(金)		発生	発見	確認																																																
場所	タービン建屋	設備	復水浄化系	設備区分	それ以外の系統																																																
設備概要	復水浄化系は、復水脱塩装置および復水ろ過脱塩装置で構成されており原子炉へ供給される水を浄化する目的で設置されています。																																																				
所見	2月13日から5月10日にかけて、配管肉厚測定検査における超音波厚さ測定を実施しました(計237箇所)。 - 点検の結果、復水脱塩装置樹脂ストレーナ(E)出口配管において、今定検中に取替えが必要と判定された減肉箇所が1箇所確認されました(3月3日)。 - 水平展開として、同形状のラインである復水脱塩装置樹脂ストレーナ(A)～(D)および(F)出口配管(計5箇所)を測定した結果、(A)(B)(D)で今定検中に取替えが必要と判定された減肉箇所が3箇所確認されました(4月6日)。																																																				
	測定結果は以下のとおりです。																																																				
	<table><tr><td></td><td>公称肉厚(mm)</td><td>必要最小肉厚(mm)</td><td>測定最小肉厚(mm)</td><td>減肉率(mm/hr)</td><td>余寿命(年)</td><td>備考</td></tr><tr><td>A</td><td>9.3</td><td>4.99</td><td>8.1</td><td>4.5×10^{-4}</td><td>0.79</td><td>今定検中取替</td></tr><tr><td>B</td><td>9.3</td><td>4.99</td><td>6.4</td><td>2.7×10^{-4}</td><td>0.61</td><td>今定検中取替</td></tr><tr><td>C</td><td>9.3</td><td>4.99</td><td>7.2</td><td>1.6×10^{-4}</td><td>1.5</td><td>今定検中取替</td></tr><tr><td>D</td><td>9.3</td><td>4.99</td><td>7.6</td><td>2.9×10^{-4}</td><td>1.0</td><td>今定検中取替</td></tr><tr><td>E</td><td>9.3</td><td>4.99</td><td>6.6</td><td>2.7×10^{-4}</td><td>0.69</td><td>今定検中取替</td></tr><tr><td>F</td><td>9.3</td><td>4.99</td><td>6.5</td><td>1.4×10^{-4}</td><td>1.3</td><td>今定検中取替</td></tr></table>						公称肉厚(mm)	必要最小肉厚(mm)	測定最小肉厚(mm)	減肉率(mm/hr)	余寿命(年)	備考	A	9.3	4.99	8.1	4.5×10^{-4}	0.79	今定検中取替	B	9.3	4.99	6.4	2.7×10^{-4}	0.61	今定検中取替	C	9.3	4.99	7.2	1.6×10^{-4}	1.5	今定検中取替	D	9.3	4.99	7.6	2.9×10^{-4}	1.0	今定検中取替	E	9.3	4.99	6.6	2.7×10^{-4}	0.69	今定検中取替	F	9.3	4.99	6.5	1.4×10^{-4}	1.3
	公称肉厚(mm)	必要最小肉厚(mm)	測定最小肉厚(mm)	減肉率(mm/hr)	余寿命(年)	備考																																															
A	9.3	4.99	8.1	4.5×10^{-4}	0.79	今定検中取替																																															
B	9.3	4.99	6.4	2.7×10^{-4}	0.61	今定検中取替																																															
C	9.3	4.99	7.2	1.6×10^{-4}	1.5	今定検中取替																																															
D	9.3	4.99	7.6	2.9×10^{-4}	1.0	今定検中取替																																															
E	9.3	4.99	6.6	2.7×10^{-4}	0.69	今定検中取替																																															
F	9.3	4.99	6.5	1.4×10^{-4}	1.3	今定検中取替																																															
	- 当該部位は、これまでの定期検査で減肉が確認されていた部位であり、計画的に肉厚調査を実施していました。 - 減肉が確認された(A)(B)(D)(E)の配管について新管に取替えるとともに、予防保全の観点から(C)(F)の配管についても新管に取替えを行い、異常のないことを確認しました(8月16日)。																																																				
原子炉格納容器 原子炉圧力容器 原子炉給水ポンプ 高圧タービン 低圧タービン 発電機 復水器 復水ポンプ 復水脱塩装置 復水ろ過脱塩装置 当該ライン 当該ライン詳細図 水の流れ 樹脂ストレーナ 復水脱塩装置(A) 復水脱塩装置(B) 復水脱塩装置(C) 復水脱塩装置(D) 復水脱塩装置(E) 復水脱塩装置(F) ○: 減肉が確認された箇所																																																					

女川原子力発電所 定期検査・主要機器点検情報

No. 1 (改)

(平成18年6月分)

号機	1号機		定期検査		第17回定期検査	
件名	原子炉隔離時冷却系配管の減肉について					
月日	平成18年6月27日(火)			発生	発見	確認
場所	原子炉建屋	設備	原子炉隔離時冷却系	設備区分	安全上重要な系統	
設備概要	原子炉隔離時冷却系は、主蒸気隔離弁が閉じ原子炉が隔離された場合に、原子炉内の水位を確保し冷却するための系統です。					
所見	・ 原子炉隔離時冷却系の蒸気凝縮ドレンを排出する小口径配管のソケット継手部について、放射線透過検査による配管肉厚測定検査を実施しました(6月25日)。 ・ 検査の結果、当該配管において、基準を満たさず今定検中に取替えが必要と判定された減肉箇所が1箇所確認されました(6月27日)。 測定結果は以下のとおりです。					
	外径 (mm)	公称肉厚 (mm)	必要最小肉厚 (mm)	測定結果 (最小値) (mm)	余寿命 (年)	
	27.2	3.9	1.7	1.3	—	
・ 減肉が確認された配管について新管に取替えを実施し、異常のないことを確認しました(8月16日)。						
原子炉隔離時冷却系 系統概要図						

女川原子力発電所 定期検査・主要機器点検情報

No. 2 (改)

(平成18年6月分)

号	機	1 号機		定 期 検 査	第 1 7 回定期検査											
件	名	復水系（復水補給水）配管の減肉について														
月	日	平成18年6月27日（火）			発 生	発 見	確 認									
場	所	タービン建屋	設 備	復水系（復水補給水）配管	設備区分	それ以外の系統										
設 備 概 要		復水系（復水補給水）配管は、主に各建屋に設置されている機器等への補給水の供給および点検時における機器等への洗浄水の供給を目的とした系統から、復水器に復水を補給することを目的とした設備です。														
所 見		・ 復水補給水系からの水量を調節して復水器の水位を調節する配管のソケット継手部について、放射線透過検査による配管肉厚測定検査を実施しました（6月25日）。 ・ 検査の結果、当該配管において、基準を満たさず今定検中に取替えが必要と判定された減肉箇所が1箇所確認されました（6月27日）。測定結果は以下のとおりです。														
		<table><tr><td>外径 (mm)</td><td>公称肉厚 (mm)</td><td>必要最小肉厚 (mm)</td><td>測定結果 (最小値) (mm)</td><td>余寿命 (年)</td></tr><tr><td>60.5</td><td>5.5</td><td>2.4</td><td>2.5</td><td>0.54</td></tr></table>					外径 (mm)	公称肉厚 (mm)	必要最小肉厚 (mm)	測定結果 (最小値) (mm)	余寿命 (年)	60.5	5.5	2.4	2.5	0.54
		外径 (mm)	公称肉厚 (mm)	必要最小肉厚 (mm)	測定結果 (最小値) (mm)	余寿命 (年)										
60.5	5.5	2.4	2.5	0.54												
・ 減肉が確認された配管について新管に取替えを実施し、異常のないことを確認しました（8月16日）。																

